

医療技術学科新聞

2017年
7月号

3大学体育会交流戦

7月1日(土)、2日(日)に常翔学園3大学体育会課外活動団体交流戦が行われました。この交流戦は常翔学園系列の大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学の3大学の課外活動団体の対抗戦になります。本学からは、軟式野球部、呉バトミントン部、男子バレー部、サッカー部、陸上競技部が参加しました。今回はこの交流戦に参加した軟式野球部の学生にインタビューしました。

先日行われた春期リーグ大会で全国大会出場を逃してしまつたため、今回の交流戦を引退試合として臨みました。その結果、大阪工業大学との試合で5対0で勝利しました。結果にはこだわっていませんでしたが、勝つたのでよかつたと思います。しかし結果よりも、チーム一丸となり楽しみながらできたのでよかつたと思います。また、他大学と交流ができたこと、部の仲



(写真) 軟式野球部の試合
臨床実習を終えて

5月上旬から6月中旬まで、臨床検査学専攻と臨床工学専攻の4年生が臨床実習を行いました。今回はこの臨地実習を終えた学生2名にインタビューしまし

がより深まつたこともよかつたんじゃないかと思えます。今回で私を含めた3年生は引退となります。私は1年間主将として貴重な経験をたくさんさせてもらいました。周りの支えがあつてこそ活動ができていくということの主将を務めることでより感じました。ありがとうございます。

(臨床検査学専攻3年)

た。

臨床実習では、大学で学んだ知識・技術が臨床でどのように使われているかを知ることができました。臨床ではほとんどの部門に自動分析装置が導入され、検体検査においては臨床検査技師が手作業で行う検査はあまり多くはありませんでした。しかし、自動分析装置による検査も、臨床検査技師による専門知識に基づいた操作・管理により、正確な分析が可能なんだとわかりました。生体検査では、検査方法・原理は大学で学んだことと同じでしたが、より早く正確に検査するための工夫が各所で見られ、とても勉強になりました。臨床では検体検査でも生体検査でも、原理に基づいた様々な工夫が施されていて、学内実習の時から検査の目的や一つ一つの操作の意味を理解して応用力を磨くことが大切なんだと感じました。(臨床検査学専攻4年)

今回の臨床実習では手術室分野、血液透析室分野、機器管理分野などの分野を学びました。手術室では、臨床工学技士が手術の流れを把握しながら人工心肺装置を操作されており、それにより、医師の作業がスムーズにされています。血液透析室では、臨床工学技士が血液透析患者さんの腕の血管へ針を刺し透析を始めるところや、機械の設定をされているところを見学しました。血液透析患者さんは週に3度も血液透析治療を行うため、精神的なストレスも大きく、医療スタッフからの温かい言葉により勇気づけられていると話されており、医療スタッフは技術だけではなく、患者さんと同等な立場に立つてコミュニケーションを取る力も必要だということを感じました。機器管理分野では機器の貸し出しや医療機器の点検をされています。この点検を欠かさな

る臨床工学技士になりたいと強く思うようになりました。(臨床工学専攻4年)

教員インタビュー

今年度から医療技術学科に着任された共通教育科目担当の園田先生に学生の印象などについてインタビューしました。

医療技術学科の学生は明るくて元気な子が多いという印象を受けました。物理学や科学リテラシーの講義を受け持っていますが、とてもよく聞いてくれます。学生には幅広い視野を持つて勉強してほしいと思つています。勉強は、森の探検と同じで、いろいろな発見があります。基礎をおろそかにせず、何度も発見を繰り返して楽しんで取り組んでほしいと思います。環境問題に興味のある学生は、ぜひ後期の講義を聞きに来て下さい。

園田先生はとても話しやすくて面白い先生でした。誰でも知っている日本のアニメ作品を用いた環境問題のお話はとても興味深いものがありました。ぜひ研究室にもお話を聞きに遊びに行つてみてはいかがでしょうか？(中澤歩美)

作成者(医療技術学科クラス委員)

水國あゆみ(4年臨工)
森元夏海(4年臨工)
百合野真由(4年臨工)
三澤英里子(4年臨工)
宮内 彩(4年臨工)
大畑泰斗(4年救急)
竹中佑介(3年臨工)
森山翔太(3年臨工)
斧幸一郎(3年臨工)
中澤歩美(3年臨工)
西沙智圭(3年臨工)
佐藤華絵(3年救急)
田中芹奈(3年救急)
小嶋元気(2年臨工)
和田実汐(2年臨工)
木嶋仁美(2年臨工)
坂下茉莉奈(2年臨工)
平尾 怜(2年救急)
掛橋夢佳(2年救急)
浦山稜汰(1年臨工)
橋本悠平(1年臨工)

皆さんはクラス委員をご存じでしょうか？主な業務としては、オープンキャンパスや新入生オリエンテーションのような、学科が関わる行事の準備・手伝いや教員と学生間の橋渡しの役割をしています。現在新入生からのクラス委員を募集しております。興味のある方は気軽に527研究室を訪ねて下さい。